

2020年6月25日

各位

三菱UFJ信託銀行株式会社

「第2回プラチナキャリア・アワード」への取り組みについて

三菱UFJ信託銀行株式会社（取締役社長 長島 巖）は、株式会社東洋経済新報社および未来共創イノベーションネットワーク（株式会社三菱総合研究所が運営）とともに「第2回プラチナキャリア・アワード」を企画・実施いたしました。

「プラチナキャリア・アワード」とは

人生100年時代、働く期間が長くなる中、長期的な視点で、自己の成長や所属する企業の発展、ひいては社会への貢献を目指し、年齢によらず自律的な学び・経験を通じてスキルを磨き、得られたスキルを存分に活かして積み上げていくキャリア（「プラチナキャリア」）が期待されています。

プラチナキャリア・アワードとは、そのようなプラチナキャリアを社員が形成、発揮することをサポートする企業の取り組みを表彰するもので、2019年に第1回を実施いたしました。

第2回プラチナキャリア・アワードは、厚生労働省、株式会社東京証券取引所の後援を得て実施し、ご応募をいただいた企業の中から、有識者による審査委員会（委員長：株式会社三菱総合研究所小宮山宏理事長）において受賞企業を決定いたしました。詳しくは、以下の専用サイトをご覧ください。

<https://toyokeizai.net/sp/sm/award2020/index.html> （東洋経済新報社のサイトになります）

プラチナキャリア・アワードでは、テレワーク、副業・兼業、人事面でのテクノロジー導入などにも着目してきたところですが、新型コロナウイルスを契機に社会や価値観にパラダイムシフトが起きる中、日本企業における社員のプラチナキャリアの形成・発揮は喫緊の課題と考えております。三菱UFJ信託銀行では、今後もこの取り組みを推進していく予定です。

また、三菱UFJ信託銀行では、働き方が大きく変化していくなかで企業が直面する課題を皆様と一緒に解決していくことで、「ヒト」が輝く社会の未来設計図の創造に貢献してまいります。

【本件に関するお問い合わせ先】（平日9:00～17:00）

三菱UFJ信託銀行 ヒューマンリソース戦略コンサルティング部

（TEL：03-6250-4355）

以上